

みんなで育てよう、緑豊かな私たちの森！子ども達に贈る自然いっぱい森

能ヶ谷西緑地だより

2024年4月1日号 289号 能ヶ谷西緑地・樹の会

【4月の予定】

- ◆4月13日（土）（雨天翌日）
 - ・南斜面の道整備
 - ◆4月27日（土）（雨天翌日）
 - ・花広場整備
 - ・観察会
 - * 9:00 現地集合（9:00～11:30）
 - ◆4月6日（土）（10:00～12:00）
 - ・ヤマユ連・手作りカフェー
 - 平和台集会所またはお散歩
- 問合せ：伊藤（735-8623）
どなたでも参加自由です。
作業には汚れても良い服装でおいでください。

※※※※※※ 緑地だより ※※※※※※

【緑地に咲く】スノーホワイト（房咲水仙）



ヒガンバナ科スイセン属
日本水仙より遅れること1ヶ月、1本の茎から数輪の花を咲かせるのでとても賑やか。全体が純白で、清楚できれいです。
ギリシャ神話の美少年ナルシッサスが水面に映るわが姿に見とれ、そのまま花になってしまったのがスイセンだとか。
（長谷部）

3月9日 晴 参加者12名

風が少し強めですが、春めいた日になりました。梅の花が散り、ナバナに蕾がついています。次は桃の花が楽しみです。

今日の作業は花広場と中央広場でした。花広場ではジャガイモの植え付けを行いました。小さな芽を下に向ける方法と植えに向けた植え付けとを行いました。どのような結果が出るか楽しみです。ムベの剪定も行いました。

中央広場では以前から気にかかっていた、南斜面のエゴノキ、中央部分のクリとヤシャブシの伐採をしました。残念ながらヤシャブシは木が堅くて枝下しで中止にしました。それでも、天気にも恵まれて、気持ちの良い作業でした。（伊藤）



伐採中

シュンランも咲き始めました



3月23日 曇り 参加者6名

朝のうち雨がちらついたり、なんと雪っぽいものまで空から落ちてきます。大丈夫かなあ～と空を見上げていましたが、作業が始まる頃にはなんとかやみ、6名が集まりました。

今日の作業は竹林の竹の伐採と伐採したものの処理です。男性陣が竹を切り、女性陣は竹の小枝を集めて束ねました。竹が少なくなり、斜面が明るくなりました。切った竹は中央広場に運びましたが、青くつやつやしてとてもきれいです。これを何に使うのでしょうか。

お茶を飲みながら、「町田市公益的活動 活動基準 抜粋」を読み、緑地作業を確認しました。（小川）



竹の小枝と格闘中

【緑地の樹】

ムクノキ(棕木)

プロフィール:アサ科ムクノキ属の落葉高木

小田急住宅下の斜面を歩いていると、まだ細い幼木がありました。

あら、これは何の木かしら？葉っぱはいかにも普通にある葉ですが、触ってみると、ざらざらしています。こんなざらつく葉は、ムクノキに違いありません。おいしい実を食べた鳥がここに種を落としたのでしょ。青黒く熟した実は干し柿のような味で私も大好きです。

お母さんはどこにいるのかしら？探すと、斜面の端に立っていました。親子で元気に大きくなってね。

(小川)



鶴2小4年生学習発表会

3月7日に鶴2小で4年生の学習発表会があった。自分たちの町で活動している人や場所を訪ねてまとめる、という学習で今年には悠々園、防災、真光寺川、西緑地と鶴川の町の5つの分野に分かれ、パソコンや映像を使って発表があった。

西緑地については周りに知られていないので、その魅力や危険個所をポスター、ガイドマップと新聞を作って広めることを目的にして自分たちが実際訪ね、また「樹の会」の人から教わった生物のことを3組に分かれてまとめる予定ということだった。どんなものができるのか楽しみ。

帰りにカブトムシの幼虫を緑地でとった生徒から大切に育てていると言われて嬉しかった。(宇野)



発表会の様子

- ◆ 緑地内は自然緑地として保全をしています。怪我しないよう十分に気をつけて楽しんでください。
- ◆ ご意見がありましたらnishiryokuchi@gmail.com まで
「緑地だより」編集：小川

「能ヶ谷西緑地・樹の会」のHP (毎月末に更新)
<http://home.a03.itscom.net/ryokuchi/>
配信希望の方は、nishiryokuchi@gmail.com まで

【緑地を楽しむ本】

『けやきと とりと やどりぎと』

かがくのとも 2007年1月1日発行

文・澤口たまみ 絵・かみやしん

福音館書店



3月2日のやまゆの会、鳥の図鑑をお持ちになった方がいました。その図鑑の「キレンジャク」「ヒレンジャク」の話になりました。緑地公園から歩いて10分程のところにある地元農家の屋敷の大きな欅の木に、

まりのような繁みに育った幾つもの宿木があり、最近そこに鳥が来ていると聞いたので、帰り道に行ってみましょうと。行ったのは12時ころ、レンジャクは来ていませんでしたが、

「けやきと とりと やどりぎ」の関係が、実際に欅を目にして分かりました。Webで「ケヤキ 鳥 宿木」などの言葉で検索したらぴったりの絵本が見つかり、近くの図書館で借りることもできました。

絵本には、欅の木に根付いた宿木の実をレンジャクが食べ、食べた実はお尻からポタリポタリと出て木の枝や幹にくっつき、宿木は新しい仲間を作ることが出来る過程が描かれています。実を食べて栄養を蓄えたレンジャクは、北の国に帰って行きます。

(斎藤光代)

【やまゆ連・手作りカフェー】

折り紙

3月2日(土) 10:00~12:00 平和台集会所

今回は折り紙で創作ということで、各自用意してきたものの中から、Kさんの箱がきれいで日常にも役立ちそうなので、取り組むことになりました。

折り紙二枚(二色)を組み合わせたものと、四枚(四色)を組み合わせたものがありましたが、Kさんと私は易しいはずの二枚組を選びました。説明書を見ながら件名に折り進みますが、遅々として形にならず悪戦苦闘。その間、果敢に四枚組を選んだ三人は時間内に、残すは組み立てるのみという進捗状況。二枚組の二人は家に持ち帰り、ゆっくり考えて・・・といういたらく。我が身の脳の老化を実感させられました。

終了後、いつものティータイムをあてて、近隣の農家のケヤキにできたヤドリギの実を食べに来るヒレンジャクを見に出かけました。

残念ながら鳥影は見られませんでした。大きなケヤキの木に、大きな円形のヤドリギがいくつもできていて、それを見られただけでも、とても楽しい気分になりました。

カフェ・メニュー(お持ち帰り)

甘夏大福、マドレーヌ

(斎藤泰子)



ば